

# 5年 道徳科学習指導案

令和4年1月15日(土)

5年1組 33名 授業者 大楽 美保子

5年2組 33名 授業者 井村 翼

5年3組 33名 授業者 高瀬 誠哉

- 1 主題名 本当の自由
- 2 教材名 「うばわれた自由」(私たちの道徳 小学校5・6年 文科省)
- 3 ねらい 牢屋で一人になったときの、ジェラルルの自由に対する気持ちの変化を考えるを通して、自由の在り方を考え、自由を大切にし、自律的で責任ある行動をしていこうとする心情を育てる。

## 4 展開

	学習活動(主な発問と予想される児童の反応)	※指導上の留意点
導入	<p>1 価値への導入を図る</p> <p>①自由と聞いて、どんなイメージをもちますか。 ○なんでもしていい。 ○やりたいことができる。</p>	<p>※自分勝手な行動に関する意見も、肯定的に受け止める。</p>
展開	<p>2 教材「うばわれた自由」を読んで、話し合う。</p> <p>①「あなたが言っているのは本当の自由とは申しません。」というガリューの必死の訴えを聞いた時、ジェラルルはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○やりたいことをやっているのに、何が悪いんだ。 ○みんな自由がいいと言っているのに。決まりなんていない。</p> <p>②「本当の自由を大切に、生きてまいりましょう。」というガリューの言葉を、ジェラルルはどんな思いで聞いたのでしょうか。 ○自分のことだけ考えていたのは、間違いだった。 ○みんなのことを考えることが大切だった。</p> <p>3 自分を見つめる</p> <p>① 本当の自由とは、どのようなことですか。 ○他の人に対しても、自分に対しても責任をもっていくことが大切だ。 ○自分勝手に行動すると、みんなに迷惑をかけてしまい、人の自由を奪ってしまう。</p>	<p>※登場人物を確認し、ジェラルルの気持ちを考えることを伝える。 ※十分に間を取り、教材を読み聞かせる。 ※ガリューの考える「自由」について捉える。</p> <p>※ガリューとジェラルルの「自由」に対する考え方の違いを、視覚的に理解できるようにする。</p>
終末	<p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>※自分勝手な自由と自由の違いを比較させた上で、自分の生活を振り返り、話し合わせる。 ※ワークシートに書かせる。</p>

## 5 評価

- ・自由を大切に、自律的で責任ある行動をしていこうとする心情を養うことができたか。